

水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182355
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化株式会社
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX. 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類 上水道										
採水場所		安芸水源(穴内)								
採水者		安芸市上下水道課		採水日時	2022年10月13日		10:06			
受付日		2022年10月13日		天候	晴		気温(℃)	25.4	水温(℃)	22.4
特記事項										
項目名		単位	試験結果	基準値	試験方法			定量下限値		
1 一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法			10		
2 大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法			-		
3 カドミウム及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法			0.0003		
4 水銀及びその化合物		mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光光度法			0.00005		
5 セレン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法			0.001		
6 鉛及びその化合物		mg/L	0.0004	≤0.01	ICP質量分析法			0.0003		
7 ヒ素及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法			0.001		
8 六価クロム及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法			0.001		
9 亜硝酸態窒素		mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法			0.004		
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法			0.001		
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		mg/L	0.61	≤10	イオンクロマトグラフ法			0.05		
12 フッ素及びその化合物		mg/L	<0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法			0.05		
13 ほう素及びその化合物		mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法			0.01		
14 四塩化炭素		mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法			0.0001		
15 1,4-ジオキサン		mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法			0.002		
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン		mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法			0.001		
17 ジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法			0.0005		
18 テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法			0.0005		
19 トリクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法			0.0005		
20 ベンゼン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法			0.0005		
21 塩素酸		mg/L	<0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法			0.05		
22 クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法			0.002		
23 クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法			0.0005		
24 ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法			0.002		
25 ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法			0.0005		
26 臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法			0.001		
27 総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法			0.002		
28 トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法			0.002		
29 ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法			0.0005		
30 ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法			0.0005		
31 ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法			0.005		
32 亜鉛及びその化合物		mg/L	0.012	≤1	ICP質量分析法			0.002		
33 アルミニウム及びその化合物		mg/L	<0.005	≤0.2	ICP質量分析法			0.005		
34 鉄及びその化合物		mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法			0.03		
35 銅及びその化合物		mg/L	0.013	≤1	ICP質量分析法			0.002		
36 ナトリウム及びその化合物		mg/L	4	≤200	ICP質量分析法			1		
37 マンガン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法			0.001		
38 塩化物イオン		mg/L	2.4	≤200	イオンクロマトグラフ法			0.5		
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)		mg/L	33	≤300	ICP質量分析法			1		
40 蒸発残留物		mg/L	76	≤500	重量法			2		
41 陰イオン界面活性剤		mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法			0.02		
42 ジェオスミン		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法			0.000001		
43 2-メチルイソボルネオール		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法			0.000001		
44 非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法			0.002		
45 フェノール類		mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法			0.0005		
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法			0.3		
47 pH値		-	7.0	5.8~8.6	ガラス電極法			-		
48 味		-	異常なし	異常でないこと	官能法			-		
49 臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法			-		
50 色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法			0.5		
51 濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法			0.1		
52 遊離残留塩素		mg/L	0.2	≥0.1	DPD法			0.05		
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴			検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑			
備考								検査期日		
								自	2022年10月13日	
								至	2022年10月25日	
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)										
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)										
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。										
総合判定:適合										



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182356
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化工業株式会社
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX. 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類 上水道							
採水場所 第3水源(僧津)							
採水者 安芸市上下水道課				採水日時 2022年10月13日		08:40	
受付日 2022年10月13日				天候 晴		気温(℃) 22.6 水温(℃) 21.3	
特記事項							
項目名		単位	試験結果	基準値	試験方法		定量下限値
1 一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法		10
2 大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法		-
3 カドミウム及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法		0.0003
4 水銀及びその化合物		mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光光度法		0.00005
5 セレン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
6 鉛及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.01	ICP質量分析法		0.0003
7 ヒ素及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
8 六価クロム及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法		0.001
9 亜硝酸態窒素		mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法		0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		mg/L	0.59	≤10	イオンクロマトグラフ法		0.05
12 フッ素及びその化合物		mg/L	0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法		0.05
13 ほう素及びその化合物		mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法		0.01
14 四塩化炭素		mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法		0.0001
15 1,4-ジオキサン		mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法		0.002
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン		mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法		0.001
17 ジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法		0.0005
18 テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
19 トリクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
20 ベンゼン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
21 塩素酸		mg/L	<0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法		0.05
22 クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法		0.002
23 クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法		0.0005
24 ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
25 ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法		0.0005
26 臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
27 総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法		0.002
28 トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
29 ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法		0.0005
30 ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法		0.0005
31 ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法		0.005
32 亜鉛及びその化合物		mg/L	0.009	≤1	ICP質量分析法		0.002
33 アルミニウム及びその化合物		mg/L	<0.005	≤0.2	ICP質量分析法		0.005
34 鉄及びその化合物		mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法		0.03
35 銅及びその化合物		mg/L	0.005	≤1	ICP質量分析法		0.002
36 ナトリウム及びその化合物		mg/L	5	≤200	ICP質量分析法		1
37 マンガン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法		0.001
38 塩化物イオン		mg/L	2.8	≤200	イオンクロマトグラフ法		0.5
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)		mg/L	35	≤300	ICP質量分析法		1
40 蒸発残留物		mg/L	74	≤500	重量法		2
41 陰イオン界面活性剤		mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法		0.02
42 ジェオスミン		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
43 2-メチルイソボルネオール		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
44 非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法		0.002
45 フェノール類		mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法		0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法		0.3
47 pH値		-	6.9	5.8~8.6	ガラス電極法		-
48 味		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
49 臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
50 色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法		0.5
51 濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法		0.1
52 遊離残留塩素		mg/L	0.2	≥0.1	DPD法		0.05
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑	
備考							検査期日
							自 2022年10月13日
							至 2022年10月25日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)							
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)							
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。							
総合判定:適合							



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182357
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類		上水道					
採水場所		川北水源(下山)					
採水者		安芸市上下水道課		採水日時		2022年10月13日 10:40	
受付日		2022年10月13日		天候		晴	
特記事項				気温(℃)		25.2 水温(℃) 21.3	
項目名		単位	試験結果	基準値	試験方法		定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法		10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法		-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法		0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光光度法		0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≤0.01	ICP質量分析法		0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法		0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法		0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.54	≤10	イオンクロマトグラフ法		0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法		0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≤1	ICP質量分析法		0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法		0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法		0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法		0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法		0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
20	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
21	塩素酸	mg/L	0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法		0.05
22	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法		0.002
23	クロロホルム	mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法		0.0005
24	ジクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
25	ジブromクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法		0.0005
26	臭素酸	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法		0.002
28	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法		0.0005
30	ブロモホルム	mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法		0.0005
31	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法		0.005
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.003	≤1	ICP質量分析法		0.002
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≤0.2	ICP質量分析法		0.005
34	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法		0.03
35	銅及びその化合物	mg/L	0.006	≤1	ICP質量分析法		0.002
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5	≤200	ICP質量分析法		1
37	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法		0.001
38	塩化物イオン	mg/L	2.3	≤200	イオンクロマトグラフ法		0.5
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	48	≤300	ICP質量分析法		1
40	蒸発残留物	mg/L	89	≤500	重量法		2
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法		0.02
42	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法		0.002
45	フェノール類	mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法		0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法		0.3
47	pH値	-	7.3	5.8~8.6	ガラス電極法		-
48	味	-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
49	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
50	色度	度	<0.5	≤5	透過光測定法		0.5
51	濁度	度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法		0.1
52	遊離残留塩素	mg/L	0.1	≥0.1	DPD法		0.05
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑	
備考		試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)					
		基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)					
		遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。					
		総合判定:適合					

検査期日	
自	2022年10月13日
至	2022年10月25日



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182358
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化株式会社
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX. 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類 上水道						
採水場所		赤野第2・第3水源				
採水者		安芸市上下水道課		採水日時	2022年10月13日 09:50	
受付日		2022年10月13日		天候	晴	
特記事項				気温(℃)	25.3	水温(℃) 23.0
項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法		定量下限値
1 一般細菌	集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法		10
2 大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法		-
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法		0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光度法		0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≤0.01	ICP質量分析法		0.0003
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
8 六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法		0.001
9 亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法		0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.61	≤10	イオンクロマトグラフ法		0.05
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法		0.05
13 ほう素及びその化合物	mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法		0.01
14 四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法		0.0001
15 1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法		0.002
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法		0.001
17 ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法		0.0005
18 テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
19 トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
20 ベンゼン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
21 塩素酸	mg/L	0.09	≤0.6	イオンクロマトグラフ法		0.05
22 クロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法		0.002
23 クロロホルム	mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法		0.0005
24 ジクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
25 ジブromクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法		0.0005
26 臭素酸	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法		0.002
28 トリクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法		0.0005
30 ブロモホルム	mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法		0.0005
31 ホルムアルデヒド	mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法		0.005
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.009	≤1	ICP質量分析法		0.002
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≤0.2	ICP質量分析法		0.005
34 鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法		0.03
35 銅及びその化合物	mg/L	0.003	≤1	ICP質量分析法		0.002
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	4	≤200	ICP質量分析法		1
37 マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法		0.001
38 塩化物イオン	mg/L	2.5	≤200	イオンクロマトグラフ法		0.5
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	33	≤300	ICP質量分析法		1
40 蒸発残留物	mg/L	72	≤500	重量法		2
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法		0.02
42 ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法		0.002
45 フェノール類	mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法		0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法		0.3
47 pH値	-	7.3	5.8~8.6	ガラス電極法		-
48 味	-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
49 臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
50 色度	度	<0.5	≤5	透過光測定法		0.5
51 濁度	度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法		0.1
52 遊離残留塩素	mg/L	0.2	≥0.1	DPD法		0.05
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑
備考						検査期日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)						自 2022年10月13日
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)						至 2022年10月25日
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。						
総合判定: 適合						



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182359
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化株式会社
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類 上水道							
採水場所 井ノ口							
採水者		安芸市上下水道課		採水日時		2022年10月13日	
受付日		2022年10月13日		天候		晴	
特記事項				気温(℃)		21.1	
				水温(℃)		24.8	
項目名		単位	試験結果	基準値	試験方法		定量下限値
1 一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法		10
2 大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法		-
3 カドミウム及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法		0.0003
4 水銀及びその化合物		mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光光度法		0.00005
5 セレン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
6 鉛及びその化合物		mg/L	0.0003	≤0.01	ICP質量分析法		0.0003
7 ヒ素及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001
8 六価クロム及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法		0.001
9 亜硝酸態窒素		mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法		0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		mg/L	0.41	≤10	イオンクロマトグラフ法		0.05
12 フッ素及びその化合物		mg/L	0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法		0.05
13 ほう素及びその化合物		mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法		0.01
14 四塩化炭素		mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法		0.0001
15 1,4-ジオキサン		mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法		0.002
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン		mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法		0.001
17 ジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法		0.0005
18 テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
19 トリクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
20 ベンゼン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005
21 塩素酸		mg/L	0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法		0.05
22 クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法		0.002
23 クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法		0.0005
24 ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
25 ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法		0.0005
26 臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001
27 総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法		0.002
28 トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002
29 ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法		0.0005
30 ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法		0.0005
31 ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法		0.005
32 亜鉛及びその化合物		mg/L	0.007	≤1	ICP質量分析法		0.002
33 アルミニウム及びその化合物		mg/L	<0.005	≤0.2	ICP質量分析法		0.005
34 鉄及びその化合物		mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法		0.03
35 銅及びその化合物		mg/L	0.004	≤1	ICP質量分析法		0.002
36 ナトリウム及びその化合物		mg/L	5	≤200	ICP質量分析法		1
37 マンガン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法		0.001
38 塩化物イオン		mg/L	2.5	≤200	イオンクロマトグラフ法		0.5
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)		mg/L	33	≤300	ICP質量分析法		1
40 蒸発残留物		mg/L	70	≤500	重量法		2
41 陰イオン界面活性剤		mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法		0.02
42 ジェオスミン		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
43 2-メチルイソボルネオール		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001
44 非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法		0.002
45 フェノール類		mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法		0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法		0.3
47 pH値		-	7.2	5.8~8.6	ガラス電極法		-
48 味		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
49 臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-
50 色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法		0.5
51 濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法		0.1
52 遊離残留塩素		mg/L	0.1	≥0.1	DPD法		0.05
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑	
備考							検査期日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)							自 2022年10月13日
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)							至 2022年10月25日
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。							
総合判定:適合							



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182360
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類 上水道								
採水場所 入河内								
採水者		安芸市上下水道課		採水日時		2022年10月13日 09:45		
受付日		2022年10月13日		天候		晴		
特記事項				気温(℃)		21.7 水温(℃) 20.3		
項目名		単位	試験結果	基準値	試験方法		定量下限値	
1 一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法		10	
2 大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法		-	
3 カドミウム及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法		0.0003	
4 水銀及びその化合物		mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光光度法		0.00005	
5 セレン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001	
6 鉛及びその化合物		mg/L	<0.0003	≤0.01	ICP質量分析法		0.0003	
7 ヒ素及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法		0.001	
8 六価クロム及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法		0.001	
9 亜硝酸態窒素		mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法		0.004	
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001	
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		mg/L	0.67	≤10	イオンクロマトグラフ法		0.05	
12 フッ素及びその化合物		mg/L	<0.05	≤0.8	イオンクロマトグラフ法		0.05	
13 ほう素及びその化合物		mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法		0.01	
14 四塩化炭素		mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法		0.0001	
15 1,4-ジオキサン		mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法		0.002	
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン		mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法		0.001	
17 ジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法		0.0005	
18 テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005	
19 トリクロロエチレン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005	
20 ベンゼン		mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法		0.0005	
21 塩素酸		mg/L	<0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法		0.05	
22 クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法		0.002	
23 クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法		0.0005	
24 ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002	
25 ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法		0.0005	
26 臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法		0.001	
27 総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法		0.002	
28 トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法		0.002	
29 ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法		0.0005	
30 ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法		0.0005	
31 ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法		0.005	
32 亜鉛及びその化合物		mg/L	0.002	≤1	ICP質量分析法		0.002	
33 アルミニウム及びその化合物		mg/L	0.019	≤0.2	ICP質量分析法		0.005	
34 鉄及びその化合物		mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法		0.03	
35 銅及びその化合物		mg/L	0.002	≤1	ICP質量分析法		0.002	
36 ナトリウム及びその化合物		mg/L	5	≤200	ICP質量分析法		1	
37 マンガン及びその化合物		mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法		0.001	
38 塩化物イオン		mg/L	2.2	≤200	イオンクロマトグラフ法		0.5	
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)		mg/L	37	≤300	ICP質量分析法		1	
40 蒸発残留物		mg/L	69	≤500	重量法		2	
41 陰イオン界面活性剤		mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法		0.02	
42 ジェオスミン		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001	
43 2-メチルイソボルネオール		mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法		0.000001	
44 非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法		0.002	
45 フェノール類		mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法		0.0005	
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法		0.3	
47 pH値		-	7.0	5.8~8.6	ガラス電極法		-	
48 味		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-	
49 臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法		-	
50 色度		度	0.8	≤5	透過光測定法		0.5	
51 濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法		0.1	
52 遊離残留塩素		mg/L	0.2	≥0.1	DPD法		0.05	
検査区分責任者(理化学)		製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)		環境分析課 主任 公文俊佑		
備考 試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号) 基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号) 遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。 総合判定:適合							検査期日	
							自	2022年10月13日
							至	2022年10月25日



水質試験結果報告書

HBD0000592-TP182361
2022年10月25日

安芸市長

様

株式会社東洋電化株式会社
〒781-8006 高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX. 088-834-4884
水道法20条 厚生労働大臣登録機関 第233号
水道GLP認定機関 JWWA-GLP077
技術管理責任者 入福 浩明

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道						
採水場所	大井						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2022年10月13日 09:10		
受付日	2022年10月13日		天気	晴		気温(℃)	20.5
特記事項			水温(℃)	20.5			
項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値		
1 一般細菌	集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10		
2 大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-		
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≤0.003	ICP質量分析法	0.0003		
4 水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≤0.0005	還元気化-原子吸光度法	0.00005		
5 セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法	0.001		
6 鉛及びその化合物	mg/L	0.0006	≤0.01	ICP質量分析法	0.0003		
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.01	ICP質量分析法	0.001		
8 六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.02	ICP質量分析法	0.001		
9 亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≤0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004		
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001		
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.34	≤10	イオンクロマトグラフ法	0.05		
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.06	≤0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05		
13 ほう素及びその化合物	mg/L	0.02	≤1	ICP質量分析法	0.01		
14 四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≤0.002	HS-GC-MS法	0.0001		
15 1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≤0.05	HS-GC-MS法	0.002		
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≤0.04	HS-GC-MS法	0.001		
17 ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.02	HS-GC-MS法	0.0005		
18 テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法	0.0005		
19 トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法	0.0005		
20 ベンゼン	mg/L	<0.0005	≤0.01	HS-GC-MS法	0.0005		
21 塩素酸	mg/L	0.08	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05		
22 クロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002		
23 クロロホルム	mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005		
24 ジクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002		
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005		
26 臭素酸	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001		
27 総トリハロメタン	mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002		
28 トリクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002		
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005		
30 ブロモホルム	mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005		
31 ホルムアルデヒド	mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005		
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.016	≤1	ICP質量分析法	0.002		
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.018	≤0.2	ICP質量分析法	0.005		
34 鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≤0.3	ICP質量分析法	0.03		
35 銅及びその化合物	mg/L	0.009	≤1	ICP質量分析法	0.002		
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5	≤200	ICP質量分析法	1		
37 マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≤0.05	ICP質量分析法	0.001		
38 塩化物イオン	mg/L	2.4	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5		
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	41	≤300	ICP質量分析法	1		
40 蒸発残留物	mg/L	79	≤500	重量法	2		
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≤0.2	固相抽出-HPLC法	0.02		
42 ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法	0.000001		
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≤0.00001	PT-GC-MS法	0.000001		
44 非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法	0.002		
45 フェノール類	mg/L	<0.0005	≤0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005		
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3		
47 pH値	-	7.5	5.8~8.6	ガラス電極法	-		
48 味	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-		
49 臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-		
50 色度	度	0.6	≤5	透過光測定法	0.5		
51 濁度	度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1		
52 遊離残留塩素	mg/L	0.2	≥0.1	DPD法	0.05		
検査区分責任者(理化学)	製品分析課 課長 前田武晴		検査区分責任者(生物学)	環境分析課 主任 公文俊佑			
備考	試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号) 基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号) 遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。 総合判定:適合						検査期日 自 2022年10月13日 至 2022年10月25日

